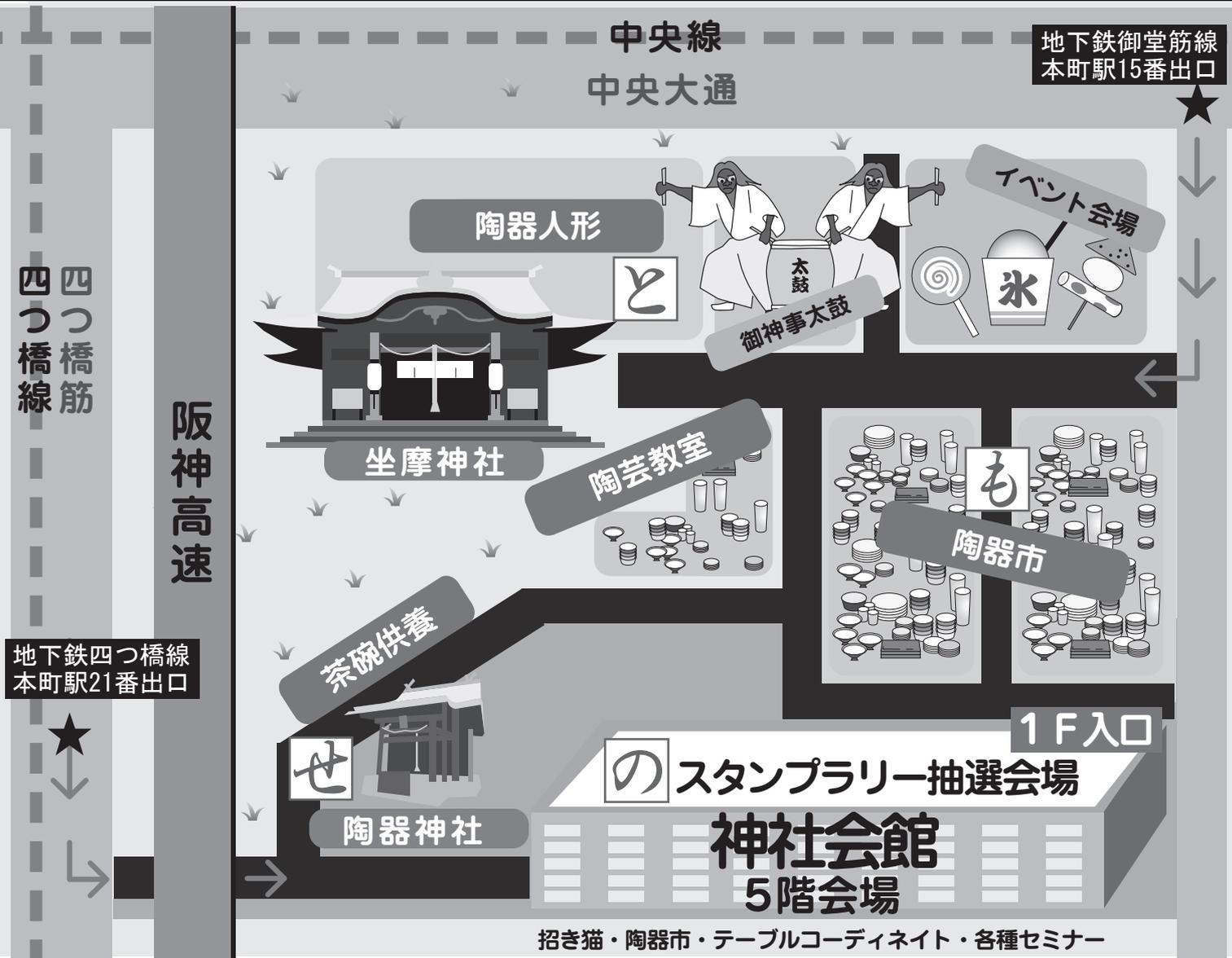


大阪せともの祭 イベントマップ



MAPのせとものスタンプラリーの場所です。

「茶碗供養」 大阪市指定無形民俗文化財

陶器商が火防の神として崇敬する地藏尊のお祭りが、一説には古く延宝年間（1673～80）から毎年7月に行われたとある。

その期間、各店は内外を浄めお祭り気分になり、各々に工夫を凝らした「陶器造り人形」等を奉納し、「かけた茶碗・湯呑交換所」を設け、かけた陶磁器類を供養し商売繁盛を祈願した。

いつしか浪速の名物となり「蔵ざらえ」の売り出しをしたのが「大阪せともの祭」そして「茶碗供養」の創始である。

それを受け継ぎ現在に至り、陶磁器商はもとより、一般の方や飲食業の方が、清めた「捨てがたい思い入れのある茶碗や湯呑」を供養し、健康と商売繁盛を祈願しています。